

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している  
○：強く関連している  
△：関連している

入試種別		評価方法	アドミッション・ポリシー 学力の三要素				
			知識・技能		思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
			AP1-1	AP1-2	AP-2	AP3-1	AP3-2
		高等学校の教育課程を幅広く修得している。	生活科学の専門分野を学ぶために必要な基本的な知識・技能を有している。高等学校までの履修内容のうち、「国語」「外国語」を通じて聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎技能や、「数学」「理科」を通じて科学的思考の基礎を身に付けている。		他者の意見や考え方を尊重し、自らの考えを整理・表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。	生活科学の領域に強い関心を持ち、入学前教育を含む専門分野に関する課題に対し、主体性を持って最後まで取り組む態度を有している。	リーダーシップを発揮し、他者と協力して何事にも積極的に取り組む意欲を有している。
総合型選抜	I期 II期 III期 2月期 3月期	調査書	○	○		△	△
		書類審査	○	○	◎	○	○
		面接	△	△	◎	◎	◎
学校推薦型選抜	指定校制	調査書・書類審査	○	○		◎	○
		面接	△	△	◎	◎	◎
	公募制	調査書	○	○		△	△
	卒業生子女	小論文	○	○	◎		
	併設校特別	面接	△	△	◎	◎	◎
特別選抜	海外帰国子女	小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	◎	◎	◎
	社会人	書類審査	○	○		△	△
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	◎	◎	◎
留学生入試	外国人留学生	筆記試験(日本語)	◎	◎			
		面接	△	△	◎	◎	◎
一般選抜	全学統一方式	筆記試験	◎	◎			
	2月日程前期	筆記試験	◎	◎	○		
	2月日程後期	筆記試験	◎	◎	○		
	共通テスト利用(基準点型)	筆記試験	◎	◎	○		
	共通テスト利用(2月)	筆記試験	◎	◎	○		
	共通テスト利用(3月)	筆記試験	◎	◎	○		
	共通テスト併用	調査書	△	△		△	△
		筆記試験	◎	◎	○		
		記述	○	○	◎		

本学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

- ◆総合型選抜
  - ・面接と書類審査(志望理由書)により、「思考力・判断力・表現力」を中心に、「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価する。
- ◆学校推薦型選抜
  - ・面接と小論文により「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するが、小論文では特に「思考力・判断力・表現力」を評価する。
  - ・指定校制では、書類審査(調査書裏面)により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する。
- ◆特別選抜・外国人留学生入試
  - ・面接、筆記試験、小論文により「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するが、小論文では特に「思考力・判断力・表現力」を評価する。
  - ・筆記試験(日本語)では、日本語の知識を評価する。なお、日本語能力試験「N1」レベルまたは日本学生支援機構実施の「日本留学試験」の「日本語」(得点は2年間有効)が平均点以上であれば免除する。
- ◆一般選抜
  - ・筆記試験によって、主に「知識・技能」を評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。
  - ・大学入学共通テスト併用は、筆記試験と調査書により「知識・技能」、別日に本学にて実施する記述式のワークにより「思考力・判断力・表現力」を評価する。